

# 第12回栃木県フットサルリーグ2014大会要項

## 第10回栃木県女子フットサルリーグ2014大会要項

### 1. 大会名称

第12回栃木県フットサルリーグ2014（1部、2部）

第10回栃木県女子フットサルリーグ2014

### 2. 主催

(社)栃木県サッカー協会、栃木県フットサル連盟

### 3. 主管

栃木県フットサルリーグ運営委員会

### 4. 協賛

下野新聞社、株式会社ウインスポーツ

### 5. 期日

1部 2014年6月1日～

2部 2014年6月8日～

女子 2014年6月15日～

### 6. 会場

宇都宮市清原体育館、大田原市県北体育館、小山市県南体育館、栃木市総合体育館、真岡市スポーツ交流館、

宇都宮市スケートセンター 他

### 7. 表彰

- ① 優勝・準優勝・3位を表彰する。
- ② 1部リーグ優勝チームには優勝カップを授与する。

### 8. 参加資格

- ① 2014年度公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会）のフットサルの種別で加盟登録を行ったチームであること。
- ② 第1項のチームに所属する16歳以上（但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。）の選手であること。
- ③ 第1項の定めるチームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。外国籍選手の登録に関しては、IFTC（国際移籍証明書）の提示を行ない所属都道府県協会の承諾を得なければならない。また、試合中同時にピッチ内に2名を超えてはならない。
- ④ 1部・2部リーグにも女性の登録（出場）を認める。

- ⑤ 日本協会発行のフットサル大会登録票および選手変更届（追加届を含む）・電子選手登録証(写真付き)を持参していること。
- ⑥ 登録された選手は、傷害保険（スポーツ安全保険）に加入していること。
- ⑦ チームを構成する選手の過半数が、栃木県在住・在勤・在学のいずれかであること。選手及びチームは、他の地域・都道府県の当該年度リーグに登録又は出場していないこと。
- ⑧ チームの日常的な活動拠点並びにチーム所在地は栃木県内にあること。
- ⑨ チームにフットサル審判資格を取得している者が2名以上いること。  
(登録時に審判員がいないチームについては、後日行われる審判取得講習会に参加して資格を取得すること。講習会終了後も審判員が2名以上いないチームがあるときには規律委員会で検討する。)
- ⑩ リーグ登録後のチーム名の変更は認められない。
- ⑪ 参加チームは2名のリーグ運営委員を出し、リーグ運営に協力すること。

## 9. 登録及び登録費

登録は、各チームで「Kickoff」で処理をすること。

日本協会承認後、登録費の支払いはメールでチームに連絡あるので支払いを済ませること。

## 10. 参加申込

- ① 日本協会の加盟登録票・領収書のコピー及び栃木県2014フットサル大会登録票に必要事項を記入し、下記にFAXすること。

参加申込にエントリー可能な人数は、1チーム：34名（役員10名、選手24名）を上限とする。

- ② 参加費 1部 150,000円  
2部 100,000円 ※ 申込み締め切り日までに振り込むこと。  
女子 30,000円

- ③ 振込先 足利銀行一条町支店 3298034  
栃木県サッカー協会 代表理事 石崎忠利  
※ 必ず「チーム名」を明記して振込みのこと。

- ④ 申込み締め切り **2014年5月12日(月) 厳守**

- ⑤ 申込先 FAX 028-662-3451 宮川 進

## 11. ユニフォーム

- ① 大会登録後は、ユニフォーム色の変更は、日本協会登録変更承認を得た場合のみこれを認める。
- ② ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。（申請料は¥10,800/件、面積制限有り）大会当日は必ず申請書コピーを持参すること。

と。

- ③ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として正と異なる色のユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）を本大会申込書に記載し必ず携行すること。
- ④ 選手番号は 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。番号 1 はゴールキーパーとする。  
番号は必ず本大会登録書に記載された選手固定の番号をつけることとし、大会期間中での変更は認めない。  
番号は背中・胸の各位置につけるものとし、日本協会ユニフォーム規定に準じるものとする。
- ⑤ ユニフォームの貼り番号はやむを得ない場合のみ認めるものとするが、四方が縫い合わされていなければならないものとし、年間を通じての貼り番号でのユニフォーム着用は認めないものとする。
- ⑥ 審判と同一または類いのユニフォームは用いる事が出来ない。ゴールキーパーについても同様とする。
- ⑦ ゴールキーパーについては、トラウザーの着用を認める。但しユニフォーム登録と色が違うものは着用を認めない。
- ⑧ ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであること。ゴールキーパーとして着用するユニフォームには、その競技者自身の番号を付けなければならない。  
尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- ⑨ その他に関しては、日本協会ユニフォーム規定並びに通達事項に準じる。
- ⑩ ビブス:交代要員は、マッチコーディネーションミーティングにて決定した色のビブスを着用すること。

## 12. 競技規定

- ① 当該年度日本協会発行の「フットサル競技規則」および決定事項による。
- ② 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置について大会規律委員会で決定する。
- ③ 本大会中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- ④ 競技時間 1 部 前後半 20 分（プレイイングタイム）ハーフタイムは、5 分とする。  
2 部及び女子 前後半 15 分（プレイイングタイム）ハーフタイムは、5 分とする。
- ⑤ ピッチサイズ：原則として 40~33m×18~20m。
- ⑥ 使用球：日本協会認定のフットサル用ボールとする。
- ⑦ シューズ:靴底は接地面が紺色もしくは白色又は無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。  
(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)

- ⑧ 装飾品の着用は一切認めない。（装身具をテープ等で覆うことも認めない。）
- ⑨ ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録書により当大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代選手9名・役員5名を含め14名を上限とする。ベンチ入り可能な役員5名については、当日試合出場しない選手は、承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー票に役員として記載すること。
- ⑩ 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする。
- 1 前半開始（前半キックオフ）後ピッチに到着した場合、その競技者は、前半は出場できず、ベンチに入ることもできない。
  - 2 試合開始から後半開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると後半開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。
  - 3 後半開始（後半キックオフ）後、ピッチに到着した場合、その競技者は、その試合に出場することはできず、ベンチに入ることもできない。
- ⑪ 選手登録ならびに変更については以下の通りとする。
- 1 各チームともリーグ戦1試合目は初回登録メンバーにて試合を消化するものとし、選手変更は2試合目以降、下記（ア）（イ）の規定に従い行うものとする。
  - 2 選手変更の期限は2014年11月末日までに登録書類の提出を完了する事。
  - 3 登録選手及びスタッフが栃木県リーグ以外のフットサルリーグへ登録を行う際には別途書式を用いて双方の事務局へ申請を行う。
- （ア）新規登録
- 以下の申請必要書類をそろえ、リーグ事務局宛に提出をするものとする。書類提出が確認された後、15日後のリーグ戦より出場する事ができるものとする。
- （1）登録申請書
  - （2）追加登録
  - （3）宣誓書
  - （4）所属都県協会への選手登録手続き（JFA選手変更届の追加）写し
  - （5）電子選手登録証の写し（写真付）
  - （6）スポーツ保険加入証の写し
- （イ）選手の移籍（登録・抹消手続き）

以下の申請必要書類をそろえ、リーグ事務局宛に提出をするものとする。書類提出が確認された後、15日後のリーグ戦より出場する事ができるものとする。

- (1) 登録申請書
- (2) 移籍承認書
- (3) 宣誓書
- (4) 追加登録
- (5) 移籍元チームのJFA選手変更届(抹消)写し
- (6) 所属都県協会への選手登録手続き(JFA選手変更届の追加)写し
- (7) 電子選手登録証の写し(写真付)
- (8) スポーツ保険加入証の写し

### 13. 競技方法

- ① 1部は、前期：1回戦総当たりでリーグ戦を実施後、1位から8位までの順位を決定する。  
後期：上位・下位の4チームでのリーグ戦を実施後、最終順位を決定する。  
但し、後期リーグにおいて上位と下位の順位の変動はない。
- ② 2部は、1回戦総当たりでリーグ戦を実施後、順位を決定する。  
但し、参加チーム数が多い場合は、前期を2ブロックの総当たりのリーグ戦を実施し、後期は順位決定のリーグ戦にする。
- ③ 女子は、2回戦総当たりでリーグ戦を実施後、順位を決定する。
- ④ リーグ戦における順位決定方法の勝点は、勝ち：3点(遅刻2点)・引き分け：1点(遅刻0点)負け：0点(遅刻-1点)・不戦敗は-2点とし、不戦勝の対戦成績は5：0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - 1. 当該チーム間の対戦成績
  - 2. 当該チーム間の得失点差
  - 3. 当該チーム間の総得点数
  - 4. リーグ戦全試合の総得失点差
  - 5. リーグ戦全試合の総得点数
  - 6. フェアプレーポイント 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
    - ①イエローカード1枚 1ポイント
    - ②イエローカード2枚によりレッドカード1枚 3ポイント
    - ③レッドカード1枚 3ポイント

④イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

## 7. 抽選

### 14. 組合せ

各リーグの日程は事務局で決定し、組合せは監督会議で抽選とする。

(但し、1部リーグは前年度の成績による。)

### 15. 審判

栃木県サッカー協会審判委員会からの派遣審判員及びチーム帯同審判員で行う。

原則として、3審及びタイムキーパーをチーム帯同審判員が行う。

### 16. 昇格並びに降格に伴う参加資格

- ① 1部及び女子1位チームは、関東フットサルリーグ参入戦へ県代表として出場の義務を負う。
- ② 1部8位チームは2部に降格する。但し、関東フットサルリーグ2部から降格があった場合は7位・8位チームが自動降格する。
- ③ 2部第1位チームは自動昇格する。但し、1部チームに関東フットサルリーグに昇格があった場合は上位2チームが自動昇格する。
- ④ 原則として、1部第7位チームと2部第2位チームは入替戦(1試合)を実施し、勝者が次年度1部リーグ出場の義務を負う。

同点の場合は、5分ハーフの延長戦を行い、なお決しない時はPK戦により勝者を定める。

但し、関東フットサルリーグ2部の昇格・降格があった場合は、準じるチームで行う。

- ⑤ チーム数の変動があった場合は栃木県フットサルリーグ運営委員会で別途協議を行う。

### 17. リーグ規則

- ① 大会要項に違反、その他不都合な行為のあった時は、リーグ運営委員会にはかりその選手又はチームの処分を決定する。
- ② 試合開始時間前に出場選手は、審判チェックを必ず受けなければ試合への出場は認めない。
- ③ 試合60分前に両チーム責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。電子選手登録証の写し(写真付)を携行する。
  - 1 マッチコーディネーションミーティングの無断遅刻に付いては、30分前までにおこなえれば試合を行うことができる。但し、その試合に勝利しても勝点は2点、引き分け0点、負けは-1点とする。
  - 2 マッチコーディネーションミーティングの欠席または、31分以上の無断遅刻に付いては、0-5の不戦敗とし、勝点を-2とする。
- ④ ボールを使つての練習は、決められた場所以外禁止とする。

- ⑤ 運営担当チームは、備品の運搬、会場設営、会場片付け、備品の撤収を責任を持って行う。
- ⑥ ごみは、すべて各チームで持ち帰る。（会場に残った物は、会場片付け担当チームが持ち帰る）
- ⑦ 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- ⑧ 本大会は参加者の事故・傷病・障害・会場破損事故等に関しては、一切の責任を負わないものとする。  
（チーム又は個人のスポーツ安全保険等で対応すること。）
- ⑨ 参加に要する経費は、すべて参加チームの負担とする。
- ⑩ リーグ参加チームは、リーグにおいて特別な事情のある場合、日程等の変更に応じなければならない。
- ⑪ リーグ参加チームは、栃木県フットサル連盟の関連事業において、要請があるとき人的協力をしなければならない。

## 18. 代表者会議

- ① 期日 2014年5月17日（土） 19:00～
- ② 会場 宇都宮市総合コミュニティセンター 第2創作室（明保野体育館 西側）
- ③ 持参するもの 参加費

## 19. その他

2部リーグの下位2チームは、施設交流大会への参加の義務を負う。

## 20. 問い合わせ

栃木県フットサル連盟 理事長 桜井 誠 石塚 雅一 宮川 進